熊本県JAグループにおける残留農薬検査結果について

熊本県JAグループでは、販売する農産物から検体（米・野菜・果樹など）を抽出し、残留農薬検査を実施しました。検査の結果は、別表のとおり、食品衛生法に定める残留農薬基準値を超過するものはありませんでした。

■検査結果の概要

令和6年1月分

品目		産地	分析検体数	残留基準値を超過した農薬
野菜類	メロン	熊本市	1	なし
	スイカ	熊本市	1	なし
	イチゴ	かみましき、熊本うき、やつしろ、くま	11	なし
	トマト	やつしろ	10	なし
	カリフラワー	やつしろ	4	なし
	他野菜	熊本市、菊池、熊本うき、やつしろ あしきた、くま、れいほく	32	なし
米		鹿本、かみましき、熊本うき	21	なし
果樹類	デコポン	熊本市、熊本うき、本渡五和、あまくさ	10	なし
	晩白柚	やつしろ	3	なし
	他果樹	鹿本、かみましき、熊本うき、やつしろ 本渡五和、あまくさ	13	なし
合計			106	—

熊本県JAグループは、ルールを定め、残留農薬自主検査を行っています。
検査は、外部の検査機関である（株）再春館「安心・安全」研究所に委託し、「食品衛生法」に定められている残留農薬基準のうち、約300成分について、液体クロマトグラフ質量分析とガスクロマトグラフ質量分析による多成分一斉分析を行っています。